

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日 時	令和7年7月31日(木曜日) 午前10時から午前11時まで
3	会 場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	小林勉会長、宮下由紀副会長、伊藤勝廣委員、伊藤孝二委員、上野隆子委員 黒岩敏雄委員、清水正志委員、田中幸子委員、田村卓也委員、手塚博邦委員 中山康昭委員、二瓶由美委員、吉池由美委員、吉村かつえ委員、割田栄二委員
5	市側出席者	翠川丸子地域自治センター長、半田丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 山崎丸子市民サービス課長、久保田丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長 茅野丸子産業観光課長、加藤丸子地域建設課管理担当係長 矢ヶ崎丸子・武石上下水道課長、黒岩丸子学校給食センター所長 松崎丸子消防署長、山越地域政策担当係長、山浦主任、青木主任、中島主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 ・ 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和7年8月8日

1 開 会 (センター次長)

2 あいさつ (小林会長)

3 協議事項 (進行 小林会長)

(1) 住民自治組織に係る諮問の回答案について 【資料1】

・グループワーク等の意見をまとめた回答案について、事務局より説明した。

<意見・発言>

(委 員) ④「住民自治組織が今後役割を担うことが可能な分野について」、人口減少が続く中、自治会役員のなり手がいないという問題がある。自治会に代わるような役割が住民自治組織に必要なようになってくるのではないか。

(委 員) 令和3年に「北部地区まちづくり協議会」が立ち上がる際に何度か会議に参加した。北部地区では、以前、自治会で役職を経験した人が戻って来て組織を作っていた。自治会で役職を経験した人が住民自治組織に関わることが人材不足を解消する一つの動きだと考える。

(委 員) 地区どうしの壁を乗り越えて、地域全体で色々なことをやっていくことが必要ではないかと感じる。例えば、夏の盆踊り大会について、上丸子は三反田自治会しかやっていないが、全地区がまとまって一か所でやればいいのかという話が会議で出ている。もしも、実施するなら自治会や小学校 PTA などの関係団体も話をする必要がある。そのように色々な団体が垣根を越えて手を携えていけば地域が変わってくると思う。

(委 員) 新型コロナウイルス感染症で中止になっていた自治会のイベントを再開してほしいという声は上がっている。しかし、イベント開催に伴う仕事は自治会役員の負担になり、役員のなり手減少に繋がるため、自治会役員には頼めない。自治会の垣根を越えて連携してできれば良い。地元のイベントを経験した子どもが大人になって戻ってきたときに、今度は自分の番だと思えるような自治会同士の連携を期待する。

(委 員) 先ほどの、自治会役員経験者が住民自治組織に関わるという件は良いことだと思う。しかし、高齢になってから自治会役員を務めて、その後さらに住民自治組織にも関わることは年齢的に難しい。若いうちに経験を積んでから住民自治組織にも関わるのであれば理想だと思う。長瀬地区の3自治会は非常によくまとまっている。これはまとめる人がいるからだ。リーダーになる人がなかなかいない。

(委 員) ⑤「地域協議会と地域振興課が住民自治組織へすべき支援について」の下から2行目について、地域協議会は住民自治組織に何かやるような実施機関ではないのではないか。「特に行政の必要に応じて積極的な支援が望まれる」「行政が、必要に応じて積極的に住民自治組織に協力をする」というような文言を書いていただきたい。住民自治組織側が望まないときもあるため、必要と

された時に行政が積極的に協力する立場を取ると、住民自治組織がより発展すると思う。

4 報告事項

(1) 土地交換による用地取得について【当日資料】 ※非公開

(2) 分科会等での検討状況及び報告について

ア 公共交通に関する分科会

まちづくり会議と合同で交通部会を開催し、デマンド交通の利用実績と取組について協議している。当初の利用者数は一日平均 18 人くらいだったが、令和 6 年度は 25 人に増えた。利用者は 70 代・80 代が多い。障がい者割引もあり、リピートする人が多いと聞いている。

また、利用が増えるにしたがって色々な意見が出てきている。運行時間の拡大、土日祝日の運行、東西内・武石・依田窪・大屋などのエリアへの拡大。ドアツードアへの移行などの要望がある。利用者の要望が少しでも実現できるように働きかけたい。実現のためには利用促進と周知活動が重要。地域交通を維持するために取り組みたい。

イ 福祉・子育てに関する分科会

福祉・子育て分科会は、子どもの居場所について検討しており、昨年从不登校の子どもについて学んできた。不登校の子どもは学校に行くことこそが幸せなのかどうかということも含め、不登校だけに限らない子ども自身の居場所づくりについて検討する。本日は今の学校における子どもの現状を知るために、コミュニティスクールに携わる方から話を聞く。

ウ 文化財・歴史分科会

文化財・歴史分科会は、丸子地域の歴史的な背景や文化財について座学で学びながら視察を行っている。視察には鳥羽山洞窟遺跡、カネボウ跡地に行った。今後は、飯沼地区にある「郷蔵」の視察を検討している。引き続き丸子の歴史について、後世に残したいもの、世の中に広めたいものについて学びながら取り組んでいきたい。

5 その他

(1) 今後の協議会日程について

第 5 回	8 月	28 日 (木)	午前 10 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂
第 6 回	10 月	2 日 (木)	午後 2 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂
第 7 回	10 月	30 日 (木)	午前 10 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂

6 閉 会

《分科会》

公共交通に関する分科会	4 階 講堂
福祉・子育てに関する分科会	3 階 第 2 会議室
文化財・歴史分科会	3 階 第 3 会議室